

## Congreso Futuro 2026

2026年1月12日から17日まで、中南米最大級の科学技術イノベーションに関する講演会「Congreso Futuro 2026」がチリで開催され、日本から2名の専門家が参加しました。

### 1. 川添雄彦 NTT チーフエグゼクティブフェロー／IOWN Global Forum 会長

ブロック 21：語るべきプロジェクト

[「Breakthrough Innovation of IOWN」](#)

NTT が推進する IOWN の講演。IOWN Global Forum 設立から5年。これまでの歩みを、光電融合デバイスの開発状況や IOWN が可能にするリモートオペレーションなどの多様なユースケースを交えて紹介。あわせて、IOWN を中核とした AI の進化に関する展望として AI コンステレーションという概念を提唱。さらに、IOWN は技術や AI の進化にとどまらず、人間のあり方や能力の進化を支える基盤となるビジョンを提示しました。



### 2. 戸枝滝登 NEC プロフェッショナル

ブロック 37：レジリエンスの構築

[「日本の地震警報技術による、より安全な未来」](#)

NEC が提供する緊急地震速報の早期検知・解析技術とその経験を紹介し、この技術が、P波を活用して被害地域や到達時間を即時に予測し、行政による迅速な意思決定や減災に役立つことを説明。さらに、この技術は、鉄道の自動停止や工場設備の制御、被害想定や経済損失の分析などにも応用できることを紹介。日本とチリ、さらには中南米地域との防災分野での協力の可能性を強調しました。



関連記事：[Congreso Futuro 2025](#)